

① 福島県二本松市の地域課題

- 二本松市では市外への人口流出が続いている状況。二本松市の魅力を高め、積極的に情報発信することで、市民の地域に対する誇りと愛着心を育み、市外からの関心も惹きつけていくことが重要となっている。
- 市内には地域づくりに取り組む市民が多数存在し、個別に多様な活動を展開してきた。地域の魅力向上に向けては、こうした市民と行政が協働して地域づくりに取り組む場を設けることが重要。しかし、これまでそうした場は設定されてこなかった。

② 支援体制

コーディネーター
(支援事業者)

(株)日本総合研究所

外部専門家
連携団体等

- (特非) 場とつながりラボ home's vi

③ 本事業の目的と取組内容

市民と行政が一体となって、地域づくりに向けたプロジェクトを企画し実行に移す場を設けることで、地域の魅力をより高め、対外的に発信していくとともに、市民の地域への誇りと愛着心を向上

取組① 市民と行政の協働体制の構築

～二本松ざくざく会議の企画・運営とプロジェクトチームの組成と実施～

自治体と市民が一緒に、地域づくりに向けた具体的なプロジェクトを企画し実行までを実現する、市民との協働の場を構築するもの。

- ✓ 今年度は、自治体職員が中心となり実行委員会を組成し、自分たちで会議を企画し運営する経験を積むことで、運営主体の育成を図り、次年度以降の継続的な取組につなげる。
- ✓ また、今年度中に、市民との協働により生まれた具体的なプロジェクトがスモールスタート（実行）を切り、参加者が小さな成功体験を経験することで、次年度以降の市民の継続的な参加を促す。

- 二本松ざくざく会議の開催:5回(延べ100名以上)
- プロジェクトチームの組成:3チーム以上

プロジェクト案(注)

- 新たな手法での二本松市の魅力発信プロジェクト
- 二本松市ファンクラブ結成プロジェクト
- 二本松市PR動画作成プロジェクト

注)記載のプロジェクト案は、自治体としての意向を踏まえたもの。今後の会議の場でのワークショップ等を通じて、プロジェクト数やプロジェクトの内容は異なるものとなる可能性がある。